

NEWS RELEASE

2017年1月19日

投資信託の商品ごとの分配方針を分かりやすく

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 山口裕之）はこのたび、各投資信託（以下「ファンド」）の分配方針をこれまで以上に明確化してお客さまに分かりやすく運営することになりましたのでお知らせいたします。

分配方針の明確化は、当社が運用会社としてのフィデューシャリー・デューティーを全うするために策定した「[お客さま第一宣言](#)」（注1）に基づき実施するものです。

当社は、ファンドの分配方針を開示し、分配金がどのような方針で支払われるかを十分にご理解いただいたうえでファンドをご購入いただくことで、お客さまの満足度を高めることに寄与したいと考えます。

（注1）2016年3月10日公表、詳細は下記ホームページをご参照ください。

http://www.sjnk-am.co.jp/company/customer_No1.html

1. 分配方針明確化の背景

お客さまの分配ニーズを把握したうえで適切な分配方針を設定することで、「真にお客さま視点にたった商品・サービスの実現」につなげていきたいと考えます。したがって、お客さまによって異なる分配ニーズに見合う分配方針として整理・分類のうえ、各ファンドがどの分類にあたるのか明確にしていきます。

2. 分配の基本方針

分配金については、ファンドからの収益をもとにお支払いいたします。そのうえで、お客さまの分配ニーズに応じて当社のファンドをお選びいただけるよう、当社のファンドの分配方針を次ページのとおり①～③の3つに分類し、各ファンドが、どの分類にあたるのか明確にします。

今後設定する新規ファンドについて、①～③のどの分類にあたるのか、目論見書上に分かりやすく記載します。

すでに設定されているファンドについても、①～③のどの分類にあたるのか、別紙の通り明確にしたうえで、今後、各ファンドの目論見書改版時に分かりやすく記載していきます。

分配の基本方針

ファンド分類		当社の考える分配方針に 合致するお客さまニーズ
①	決算期毎にインカム収入 ^(注1) を中心に分配を行うことを目指すファンド	定期的に分配金を受け取りたい
②	決算期におけるファンドの運用成果 ^(注2) をもとに、分配を行うことを目指すファンド	ファンドの運用成果に応じた分配金を受け取りたい
③	中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンド	分配金を受け取るよりも資産の成長を目指したい

(注1) インカム収入とは、債券の利子収入、株式・REITの配当収入のほか、オプションを売却した対価として受け取る権利料（オプションプレミアム）、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）収入等をいいます。

(注2) 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

- ①、②ともに、ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ①については、投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

収益分配金に関する留意事項

●分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

投資信託の純資産

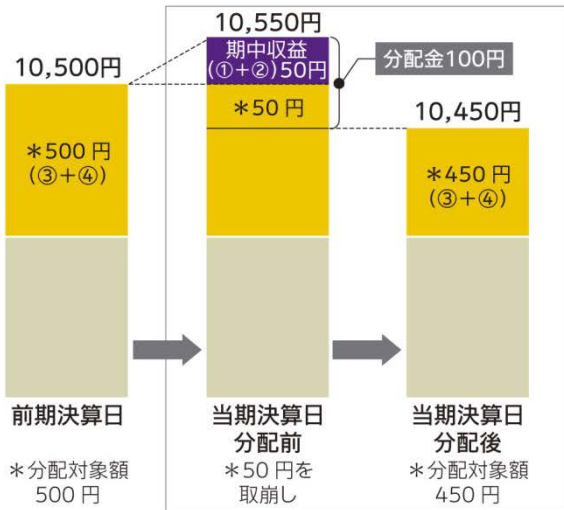
分配金

●分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

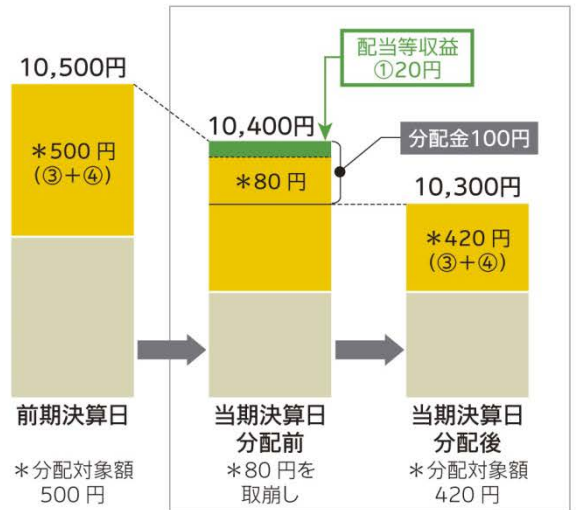
また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合



(注)分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

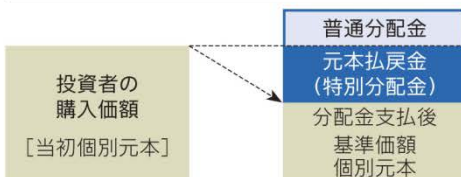
分配対象額は、以下①～④です。

①経費控除後の配当等収益、②経費控除後の評価益を含む売買益、③分配準備積立金、④収益調整金

※上記はイメージです。実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご留意下さい。

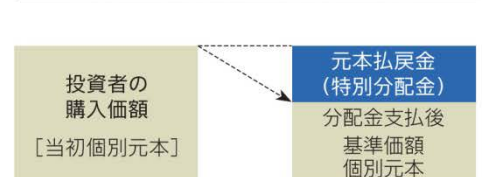
●投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が
元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

分配金の全部が
元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金) 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

※分配金が支払われない場合もあります。

別紙：既存ファンドの分類

①

決算期毎にインカム収入^(注1)を中心に分配を行うことを目指すファンド

(注1) インカム収入とは、債券の利子収入、株式・R E I Tの配当収入のほか、オプションを売却した対価として受け取る権利料（オプションプレミアム）、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）収入等をいいます。

主要投資対象	ファンド名称	愛称	年間 決算 回数
海外株式	好配当米国株式プレミアム・ファンド 通貨セレクト・プレミアムコース	US4ストラテジー	12
海外株式	好配当米国株式プレミアム・ファンド 通貨セレクトコース	US3ストラテジー	12
海外債券	りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド アジア通貨コース	—	12
海外債券	りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド ブラジルリアルコース	—	12
海外債券	りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド 高金利通貨コース	—	12
海外債券	りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド 日本円コース	—	12
海外債券	りそなアジア・ハイ・イールド債券ファンド 米ドルコース	—	12
海外債券	アジア・ハイ・イールド債券ファンド（毎月分配型）為替ヘッジなしコース	—	12
海外債券	アジア・ハイ・イールド債券ファンド（毎月分配型）円ヘッジコース	—	12
海外債券	アジア・ハイ・イールド債券ファンド（毎月分配型）成長通貨コース	—	12
海外債券	グローバル変動金利債券ファンド（毎月分配型）円ヘッジありコース	ヘンリー毎月	12
海外債券	グローバル変動金利債券ファンド（毎月分配型）円ヘッジなしコース	ヘンリー毎月	12
海外債券	損保ジャパン－T C W・M B Sファンド（毎月分配型）	エムエム	12
海外債券	損保ジャパン欧州国債オープン（毎月分配型）	ヨーロッパ便り	12
海外債券	損保ジャパン高金利外国債券オープン（毎月分配型）	—	12
海外債券	損保ジャパン－T C W・M B SオープンAコース（為替ヘッジあり）	こむぎ畑	4
海外債券	損保ジャパン－T C W・M B SオープンBコース（為替ヘッジなし）	こむぎ畑	4
内外バランス	スター・マンスリープラス	—	12
海外バランス	金利上昇対応型グローバル・ハイ・イールドファンド 円ヘッジありコース	—	12
海外バランス	金利上昇対応型グローバル・ハイ・イールドファンド 円ヘッジなしコース	—	12
海外バランス	金利上昇対応型グローバル・ハイ・イールドファンド 通貨セレクトコース	—	12
内外リート	好配当グローバルR E I Tプレミアム・ファンド 円ヘッジありコース	ダブルストラテジー	12
内外リート	好配当グローバルR E I Tプレミアム・ファンド 円ヘッジなしコース	ダブルストラテジー	12
内外リート	好配当グローバルR E I Tプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース	トリプルストラテジー	12
内外リート	好配当グローバルR E I Tプレミアム・ファンド 通貨セレクト・プレミアムコース	トリプルストラテジー N E O	12
内外リート	好配当グローバルR E I Tプレミアム・ファンド 米ドルプレミアムコース	米ドルストラテジー	12
内外リート	損保ジャパン・グローバルR E I Tファンド（毎月分配型）	—	12
海外その他資産	日本金融ハイブリッド証券オープン（毎月分配型）円ヘッジありコース	ジェイブリッド	12
海外その他資産	日本金融ハイブリッド証券オープン（毎月分配型）円ヘッジなしコース	ジェイブリッド	12

- ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

2

決算期におけるファンドの運用成果^(注2)をもとに、分配を行うことを目指すファンド

(注2) 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

主要投資対象	ファンド名称	愛称	年間 決算 回数
国内株式	みずほ好配当日本株オープン	—	4
国内株式	みずほ好配当日本株オープン（ノーロード型）	—	4
国内株式	好配当ジャパン・オープン	株式時代	4
国内株式	損保ジャパン・エコ・オープン（配当利回り重視型）	—	4
国内株式	日本株・市場リスクコントロールファンド	いざ！日本株	2
国内株式	損保ジャパン・グリーン・オープン	ぶなの森	1
国内株式	損保ジャパン S R I オープン	未来のちから	1
国内株式	損保ジャパン日本株オープン	むぎわら帽子	1
海外株式	インド株式集中投資ファンド	—	4
海外株式	スイス・グローバル・リーダー・ファンド	—	4
海外株式	スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）	—	4
海外株式	りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド	—	4
海外株式	U B Pトルコ株式ファンド	—	2
海外株式	ライジング・トルコ株式ファンド	—	2
海外株式	トルコ株式オープン	メルハバ	1
海外株式	パン・アフリカ株式ファンド	—	2
海外株式	損保ジャパン拡大中国株投信	—	1
海外債券	人民元建て債券ファンド	点心債	4
内外バランス	イオン好配当グリーン・バランス・オープン	みどりのふたば	6
内外バランス	日米4資産スマートバランス	きんとう君	1
海外その他資産	損保ジャパン・コモディティ ファンド	—	1

- ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

3

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンド

主要投資対象	ファンド名称	愛称	年間 決算 回数
国内株式	S O M P O 日本株バリュー・プラスファンド	バリュー・マイスター	1
国内株式	みずほ好配当日本株オープン（年1回決算型）	—	1
国内株式	好循環社会促進日本株ファンド	みんなのチカラ	1
国内株式	損保ジャパン日本株オープン（DC年金）	むぎわら帽子（DC年金）	1
国内株式	損保ジャパン日本株ファンド	—	1
国内債券	損保ジャパン日本債券ファンド	—	1
海外株式	S O M P O 外国株式アクティブバリューファンド（リスク抑制型）	—	1
海外株式	損保ジャパンー T C W 外国株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）	—	1
海外株式	損保ジャパンー T C W 外国株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）	—	1
海外債券	グローバル変動金利債券ファンド 円ヘッジありコース	ヘンリー	1
海外債券	グローバル変動金利債券ファンド 円ヘッジなしコース	ヘンリー	1
海外債券	損保ジャパンー T C W・M B S オープン（DC年金） Bコース （為替ヘッジなし）	こむぎ畑（DC年金）	1
海外債券	損保ジャパン外国債券ファンド	—	1
海外債券	損保ジャパン外国債券ファンド（為替ヘッジなし）	—	1

主要投資対象	ファンド名称	愛称	年間 決算 回数
内外バランス	SOMPOターゲットイヤー・ファンド2035	ハッピーボヤージュ2035	1
内外バランス	SOMPOターゲットイヤー・ファンド2045	ハッピーボヤージュ2045	1
内外バランス	SOMPOターゲットイヤー・ファンド2055	ハッピーボヤージュ2055	1
内外バランス	ハッピーエイジング20	—	1
内外バランス	ハッピーエイジング30	—	1
内外バランス	ハッピーエイジング40	—	1
内外バランス	ハッピーエイジング50	—	1
内外バランス	ハッピーエイジング60	—	1
内外バランス	日米4資産スマートバランス(DC年金)	きんとう君(DC年金)	1
国内リート	SOMPOリートファンド	リート名人	1
海外リート	ハイトマン・グローバルREITファンド<クラブ>	—	1
海外その他資産	日本金融ハイブリッド証券オープン(年1回決算型) 円ヘッジありコース	ジェイブリッド年1	1
海外その他資産	日本金融ハイブリッド証券オープン(年1回決算型) 円ヘッジなしコース	ジェイブリッド年1	1

投資信託をお申込みに際しての留意事項

【投資信託に係るリスクについて】

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

【投資信託に係る費用について】

ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78% (税込み)
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保金 上限0.7%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	信託報酬 上限2.052% (税込み)
その他の費用等	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

※当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

【ご注意】

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。